

令和3年度  
第3回県立高校将来構想検討協議会  
(検討資料)

～特色ある学校づくりと学校・学科の再編整備について～



## 次期県立高校将来構想の構成

### 1 県立高校将来構想の策定について

- (1) 策定の趣旨
- (2) 構想の期間

### 2 高校教育を巡る現状と課題について

- (1) 県立高校を取り巻く状況
- (2) 県立高校の現状と課題

### 3 今後の県立高校の在り方について

- (1) めざすべき県立高校像
- (2) 教育活動の充実
  - 確かな学力を育成する教育の充実
  - 豊かな心を育む教育の充実
  - 健やかな体を育む教育の充実
  - 進路実現に向けた教育の充実
  - 生徒指導、相談・支援体制の充実
  - 地域連携教育の充実
  - ICTを活用した教育の推進
  - グローバル人材やイノベーションを担う人材の育成
  - 特別支援教育の充実
- (3) 教育環境の充実
  - 安心・安全な学校づくり
  - 施設・設備の整備
  - 教職員の資質能力の向上
  - 学校における働き方改革の推進
  - 修学支援の充実

### 4 特色ある学校づくりと学校・学科の再編整備について

- (1) 特色ある学校づくり
  - 全日制課程の方向性
  - 定時制・通信制課程の方向性
  - 中高一貫教育の推進
- (2) 学校・学科の再編整備
  - 再編整備の必要性
  - 望ましい学校規模
  - 再編整備の進め方
  - 再編整備を実施する学校の伝統継承

本日の協議

### 5 将来構想の推進について

- (1) 学校の特色化、魅力化に向けた方策
- (2) 実施計画の策定（期間、策定期間）

## I 特色ある学校づくり

### (1) 基本的な考え方

- 知・徳・体のバランスが取れ、自らのキャリアを主体的に選択できる人材の育成
- 「社会に開かれた教育課程」の実現による特色ある学校づくりを推進
  - ・ 教育目標達成に向けて、組織的・計画的に検証しながら教育活動を実践
  - ・ 教科等横断的な視点による教育課程の編成
  - ・ 地域社会の教育力の活用、地域貢献に向けた取組の充実
  - ・ コミュニティ・スクールの仕組みを生かした地域連携教育の推進
- 特色ある学校づくりを全県的に推進していくため、拠点となる学校を地域にバランスよく配置
  - ・ 進路実現に向けた探究活動の充実
  - ・ 高度な専門性をもった産業人材の育成
  - ・ ICTを効果的に活用した教育活動の推進 等

### (2) 全日制課程の方向性

#### 【普通科系の学科】

- 探究的に物事を考え、個人や社会の成長につながる新たな価値を生み出し、将来を見据え、自らのキャリアがデザインできる人材の育成
- 幅広い教養、粘り強さやレジリエンス\*をもち合わせた、他者と調和を図り、将来の社会や組織を担い貢献できる人材の育成
- 様々な変化に積極的に向き合い、社会に存在する課題を自ら見出し、解決に向けて、他者と協働しながら考え、課題を解決する人材の育成

#### [教育活動の充実]

- ・ 教科等横断的な視点(文理融合、STEAM教育、SDGs等)による教育課程の実施
- ・ 複雑化した教育課程をスリム化し、スクール・ミッションに合わせたカリキュラムを実施
- ・ より高度な科学的探究心と創造的思考力を育成するため、地域産業や高等教育機関との連携による目標達成に向けた探究活動を充実
- ・ 他校とのオンライン合同学習による学力向上に向けた教育活動の充実
- ・ 選挙権年齢や成年年齢引き下げに対応した教育活動の充実
- ・ 科学技術に対する興味・関心を高めたり、理解を深めたりする教育活動など、理数教育の充実
- ・ ICTを活用して国内外の大学、高校、企業等と連携した教科等横断的な学習など、英語教育の充実
- ・ 探究科等における進路実現に向けた探究活動の充実及び取組の情報発信

#### [その他]

- ・ 学際的・複合的な学問分野や新たな学問領域に即した最先端の特色・魅力ある学びに向けた普通科改革
- ・ 現在及び将来の地域社会が有する課題や魅力に着目した実践的な特色・魅力ある学びに向けた普通科改革
- ・ その他普通教育として求められる教育内容であって当該高等学校のスクール・ミッションに基づく特色・魅力ある学びに向けた普通科改革

※ レジリエンス：回復力、弾性、復元力、強靭さきょうこうさ

## 【専門学科】

- 地域社会を支え、産業の発展を担う将来のスペシャリストとして、生涯にわたって主体的かつ協働的に行動できる人材の育成
- 時代の変化に対応し、必要とされる専門的な知識・技術を身に付け、倫理観をもって他者と協働しながら新たな価値を創造し、地域産業の持続的な発展を支えることのできる職業人の育成
- 知・徳・体のバランスの取れた豊かな人間性を育むとともに、よりよい社会の構築をめざして地域社会に貢献する高い志をもった有為な人材を育成

### [教育活動の充実]

- ・ 社会の変化に対応した教科等横断的な課題解決型学習の推進
- ・ 専門的分野の実社会で役立つ資格取得を推進
- ・ 各学科等の枠を越えて、協働しながら新しい価値を創造する教育活動を推進
- ・ 地域の特性を生かし、地域産業や社会と連携した実践的な教育活動を推進
- ・ 企業見学やインターンシップ等、地域と連携したキャリア教育の充実
- ・ 望ましい職業意識や責任感などの将来の社会人として求められる基本的資質能力の定着
- ・ 学校のもつ教育機能を地域に提供するなど地域貢献を推進

## 《農業に関する学科》

- 地域の農林業や関連産業を担う、人間性豊かな職業人の育成
- 新たな時代において持続可能な農林業等を創造できる人材の育成
- 本県の農業政策を踏まえた課題解決に取り組み、地域に貢献する人材の育成

### [教育活動の充実]

- ・ 他の学科や分野との連携を深め、6次産業化等を踏まえた継続的・総合的な探究活動の充実
- ・ 生徒の興味・関心が就農につながる教育活動と実社会で役立つ資格取得の推進
- ・ 地域産業や社会、県立農業大学校等との連携・交流を通じた新商品の開発やものづくり等の体験学習、就業体験等の実践的な教育活動の充実
- ・ グローバルな視点や考え方の育成をめざした海外の高校との交流学习の充実
- ・ 農林業に係る基礎的・基本的な知識・技術の習得

### [その他]

- ・ 農業を志す生徒が通学できる範囲内に、それぞれの地域の特色をもつ学校をバランスよく配置することを検討
- ・ 時代と地域のニーズに対応した新農業技術導入における施設・設備の拡充
- ・ 教職員の研修機会の確保と先進農家等との連携強化による技術力の継承
- ・ 小・中学生に農業体験学習の場を積極的に提供し、農業高校に対する認識を向上

## 《工業に関する学科》

- 本県産業を支えるものづくりを通して、地域に貢献する人材を継続的に育成
- コミュニケーション能力などの社会性及びものづくりを担う技術者としての高い使命感や倫理観、規範意識のある職業人の育成
- 確実に知識・技術を習得し、工業技術を取り巻く変化にも対応できる人材の育成

#### [教育活動の充実]

- ・ ものづくりに係る大会への積極的な参加や実社会で役立つ資格取得など、高い目標を掲げる生徒への支援
- ・ 他学科と連携・協働した探究活動の充実
- ・ 地域産業・大学・研究機関等と連携した伝統的技術の伝承と先端技術への的確な対応等、実践的な教育活動の充実
- ・ 工業の特性を生かし、地域社会や産業界と連携した実践的な教育活動の充実

#### [その他]

- ・ 多様な教員の専門性を生かした、より質の高い教育活動の充実及び若手教員に技術を継承する体制づくり
- ・ 学校規模の拡大及び地域の特色をもつ学校をバランスよく配置することを検討
- ・ 先進的な技術に対応した施設・設備の充実

#### 《商業に関する学科》

- 経済のグローバル化、観光振興に資するよう、ビジネスを通して、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人の育成
- 豊かな人間性を育むとともに、よりよい社会の構築をめざして自ら学び、産業の振興や社会に貢献する人材を育成
- 起業の精神にあふれ、ビジネスに関する専門的な知識・技術を身に付け、課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する人材の育成

#### [教育活動の充実]

- ・ 地域産業や社会と連携した地域課題を解決する活動や、商品開発・販売実習など、実践的な教育活動の充実
- ・ 産学公と連携した地域振興方策の考案や提案など、探究活動の充実
- ・ 他学科と連携・協働した探究活動の充実
- ・ 情報活用能力と情報編集力、キャリアデザイン能力の育成をめざす教育の充実
- ・ ビジネスにおける思考方法とコミュニケーションに関する教育活動の充実
- ・ 実社会で役立つ資格取得への挑戦や、コンクールへの参加などを通して自ら学ぶ意欲を高める学習活動の充実
- ・ 模擬的な企業経営などマネジメント分野に関する実践的な教育活動の充実

#### 《水産に関する学科》

- 本県水産業や海洋関連産業の発展に貢献できる海のスペシャリストの育成
- 海に生き、海に学ぶ専門教育の充実を図るとともに、地域産業や社会に貢献できる人材の育成
- 海に生きるための規律と体力を身に付けた人材の育成

#### [教育活動の充実]

- ・ 航海技術・漁業生産技術や、海域の特性を生かした資源管理・種苗生産、付加価値を高めた加工技術・製品開発、海洋環境の保全に関する教育の充実
- ・ 教科への関心を高め、理解の深化をめざすとともに、関連資格取得を推進
- ・ 地域産業や社会と連携した地元水産業や海洋関連産業の課題解決のための実践的な教育活動の充実

- ・ 福岡・長崎両県と共同で運航する大型実習船「海友丸」の乗船実習により、3県の教職員が連携したきめ細かな技術指導を実施
  - ・ 他県の水産高校等との交流や、他学科・他分野との連携を深めるなど、幅広い水産教育の充実
- [その他]
- ・ ベテラン教員の知識や技術を若手教員に継承する体制づくり

#### 《家庭に関する学科》

- ライフスタイルの多様化に対応し、生活産業を通して地域や社会の生活の質の向上を担う職業人の育成
  - 生活文化の伝承・創造、持続可能な社会の構築等の様々な視点に立って、生活産業についての課題を解決することができる職業人の育成
  - よりよい社会の構築をめざして、生涯にわたって主体的に学び続け、他者と協働して生活の質の向上と社会の発展を担う人材の育成
- [教育活動の充実]
- ・ 生活産業に関する体験学習や就業体験等、実践的な教育活動の充実
  - ・ 他学科と連携・協働した探究活動の充実
  - ・ 複雑化する経済社会において、よりよく生きるための消費者教育、主権者教育の充実
  - ・ 地域産業や社会、高等教育機関、他校種等と連携した伝統文化の伝承や地域課題の解決に向けた実践的な教育活動の充実
  - ・ 地域産業や一流の専門家等と連携した技術講習会などの充実
  - ・ 地域の保育所や社会福祉施設等における乳幼児や高齢者との交流体験の充実

#### 《看護に関する学科》

- 人間尊重の理念に基づき、豊かな人間性を養い、看護者として必要な知識・技術を習得し、時代や社会の変化に対応できる質の高い看護者の継続的な育成
  - 課題を発見し、倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力をもった山口県の医療・福祉・看護を担う人材の育成
  - 看護を通して、地域や社会の保健医療福祉を支え、人々の健康の保持増進に寄与する職業人の育成
- [教育活動の充実]
- ・ 専門性の高い看護実践能力を育成するための体験活動や就業体験等、実践的な教育活動の充実
  - ・ 地域や大学、医療福祉施設等との連携・協力を強化した教育活動を実践
  - ・ 生徒や地域のニーズ、社会の変化などを踏まえた専門分野における教育の充実
  - ・ コミュニケーション能力の向上を図るため、より一層の主体的・対話的な教育活動を充実
  - ・ 多様な専門性や経験を有する外部人材と連携・協働した教育活動を推進

## 《福祉に関する学科》

- 社会福祉の創造と発展に取り組み、地域に貢献できる人材の継続的な育成
  - 地域の福祉・介護を支える先進的な知識と技術を身に付けた将来のスペシャリストの育成
  - 幅広い教養を身に付けた上で、課題を発見し、倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力をもった人材の育成
- [教育活動の充実]
- ・ コミュニケーション能力の向上を図るため、主体的・対話的な教育活動をより一層充実
  - ・ 現場実習における実践的・課題解決型学習の充実
  - ・ 様々な職業や年代の地域住民とつながりを持ちながら、信頼関係を構築し、協働して課題解決に取り組む教育活動の充実
  - ・ 大学や専門学校等と連携し、進路選択を意識した福祉教育を充実
  - ・ 地域の社会福祉団体や社会福祉施設との交流を通して、豊かな人間性を育む教育活動の充実
- [その他]
- ・ 福祉に関する興味・関心の向上を図るため、小・中学校への授業公開や高校生による出前講座を実施

## 【総合学科】

- 多様な分野に関する知識や技能を身に付け、他者と協働しながら新たな価値を創造できる人材の育成
  - 郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で地域の活性化や環境保全、伝統文化継承に取り組む地域社会で活躍する人材の育成
  - 将来のビジョンを描き、その実現のために主体的に考え、判断してキャリアを形成していけるよう、キャリアプランニングできる人材の育成
- [教育活動の充実]
- ・ 多様な分野の知識や技能を融合させ、課題解決を図る教育活動を充実
  - ・ 多様な個性や能力、進路希望をもつ生徒一人ひとりの可能性を伸ばす教育活動の充実
  - ・ 将来の職業選択を視野に入れた生徒の興味・関心やニーズに対応した系列、講座編成、科目の開設
  - ・ 主体的な科目選択や実践的な教育活動の充実
  - ・ ガイダンス機能と一人ひとりに対応したきめ細かい系統的な進路指導の充実
  - ・ 地域産業や社会と連携しながら他者と協働して課題を解決する実践的・体験的な教育活動の充実
  - ・ 企業見学やインターンシップの実施、資格取得等の支援

## (3) 定時制・通信制課程の方向性

- 一人ひとりが将来に目を向け、自己を理解し、夢や目標の実現をめざし、人生を自ら切り拓く人材の育成



- 社会の一員として他者と対話し、適切に協働でき、社会に貢献しようとする人材の育成
- 系統的なキャリア教育を通じて、社会の変化に対応し、自立して社会を生き抜くことができる人材を育成

[教育活動の充実]

- ・ 以前からの「働きながら学ぶ」生徒に加え、不登校経験者や全日制課程からの転入学者、中途退学者など、様々な入学動機や学習歴をもつ生徒一人ひとりに対応した教育の充実
- ・ 多様な生活スタイルや学習ニーズをもった生徒に対応できる教育の充実
- ・ 主体的な学習態度を育成するため、ICTを活用した授業・家庭学習を充実
- ・ 進学に対応する学習の一層の充実及び学習の個別最適化
- ・ 学校行事や生徒会活動など特別活動の充実
- ・ 就業に関する早期からの意識づくりと、ハローワーク等と連携した進路支援の充実

[その他]

- ・ 支援を必要とする生徒への対応の充実を図る校内の支援体制づくりを推進
- ・ SCやSSW、自治体、関係機関等と連携した家庭を支援する体制の強化
- ・ 通信制課程との連携強化（定通併修におけるICTを活用した教育など）
- ・ 通信制課程においては、平日スクーリングの拡充について検討
- ・ 社会人のための聴講制度の導入など、学校の教育機能の社会への還元

#### (4) 中高一貫教育の推進

- 6年間の計画的・継続的な教育活動を通して、生きる力を身に付け、誇りと自信をもってグローバル社会を生き抜いていく世界に飛躍する人材の育成
- 夢をもち、主体的に行動し、努力して困難を克服できる人材の育成
- 豊かな心をもち、志を高め、社会に貢献できる人材の育成

[教育活動の充実]

- ・ 6年一貫の効果的な教育課程による学力の向上と進路実現に向けたキャリア教育の充実
- ・ 教科等横断的な視点による教育課程の編成
- ・ 理数教育や講演会等、興味・関心を高め、理解を深める教育活動の充実
- ・ 生徒会活動・部活動・ボランティア活動の充実
- ・ 地域産業や社会、小学校、高等教育機関との連携・交流を通じた探究活動の充実
- ・ 地域や大学と連携した国際交流や語学教育等の実践的な教育活動の充実

[その他]

- ・ 進学指導に重点を置いた中高一貫教育の充実

## Ⅱ 学校・学科の再編整備

### (1) 再編整備の必要性

- 中学校卒業見込者数の継続的な減少が見込まれる中、学校の小規模化がさらに進行
- 選択幅の広い教育や活力ある教育活動の展開、生徒同士が切磋琢磨する環境づくりなど、高校教育の質の確保・向上を図るためには、一定の学校規模の確保が必要

### (2) 望ましい学校規模

|                     |
|---------------------|
| 1 学級あたりの生徒数 原則 40 人 |
| 1 学年 4 ～ 8 学級       |

※ 全日制課程

#### 【理由】

- ・ 開設科目数、配置教員数、部活動数やアンケート結果などを考慮した。
- ・ 今後 10 年間で更なる生徒減少が見込まれるが、拠点的な役割をもつ学校も必要であることから、望ましい学校規模の最大は 8 学級としている。
- ・ 望ましい学校規模の教育的利点
 

|   |
|---|
| <p>教員数が多く、選択幅の広い多様で柔軟な教育課程が編成できる。</p> <p>生徒数が多く、学校行事や生徒会活動、部活動等が活性化する。</p> <p>集団の中で切磋琢磨することで社会性とたくましさを培うことができる。</p> |
|---|
- ・ 教員の業務負担を減らし、働き方改革にもつながる。
- ・ 全国的にも、4 ～ 8 学級としている県が多い。

### (3) 再編整備の進め方

|   | 第 2 期構想(現行)  | 次期構想 |
|---|--|------|
| 1 | 再編整備については、中学校卒業生数の推移や中学生の志願状況、高校卒業後の進路動向、通学実態、私立高校の配置状況などを総合的に勘案するとともに、地域における高校の実情や分散型都市構造にある本県の特性も踏まえ、次のような方針に基づいて、年次的かつ計画的に取り組めます。 |      |
| 2 | 全日制課程の 1 学年 3 学級以下の小規模校の再編統合を基本として、他の学校との再編統合により、望ましい学校規模の確保をめざします。<br>なお、1 学年 3 学級の中高一貫教育校の学校規模については、学校全体の学級数を考慮することとします。           |      |
| 3 | 1 学年 2 学級の学校について、生徒の通学実態等から望ましい学校規模の確保をめざした近隣の学校との再編統合が困難な場合には分校化を検  |      |

|   |   |
|---|---|
|   | 討し、その際の最 <u>小学校規模は1学年1学級</u> とします。  |
| 4 | 全日制課程を置く <u>分校</u> については、将来的に入学者が定員の二分の一を満たすことが見込まれない場合、 <u>募集停止</u> を検討します。        |
| 5 | こうした再編整備の実施にあたっては、 <u>高校教育の質の確保を図る観点や地理的条件、交通事情による生徒の教育への影響等を、総合的に勘案</u> しながら検討します。 |

#### 【入学定員の策定について】

- ・ 中学校卒業見込者数、中学生の進路希望、地域の状況、高校生の進路状況等を踏まえて、入学定員を策定する。
- ・ 入学定員については、中学校卒業生数の減少傾向が続く中、山口県高校教育の維持・向上をめざして、公立高校だけでなく私立高校の配置なども含めて検討し、進めていくことが必要である。

#### (4) 再編整備を実施する学校の伝統継承

- 再編整備を実施する学校の伝統は、新たに設置する学校等に継承する。

#### 【参考】 1学年3学級以下の学校（令和4年度募集 全日制課程）

周防大島 岩国総合 高 森 岩国商業 熊毛南 華 陵  
熊毛北 南陽工業 宇部中央 宇部西 厚 狭 小野田工業  
田 部 下 関 北

(分校)  
坂上分校 広瀬分校 佐波分校 徳佐分校 西市分校 奈古分校